

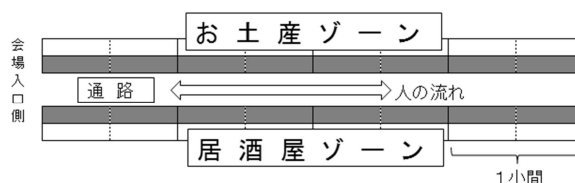
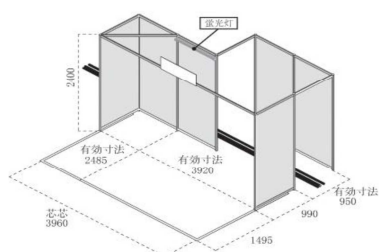
「ふるさと祭り東京2019」和歌山県ブース等  
企画運営業務仕様書

1 「ふるさと祭り東京2019」の概要

- (1) テーマ：日本のまつり・故郷の味
- (2) 期間：平成31年1月11日（金）～20（日）10日間
- (3) 場所：東京ドーム（東京都文京区後楽1-3-61）
- (4) 会場構成：お祭りひろば、ふるさとステージ、にぎわい市（約300ブース）
- (5) 主催：ふるさと祭り東京実行委員会（フジテレビジョン、文化放送、東京ドーム）
- (6) 来場者：前回実績… 421,413人/10日間
- (7) 入場料：未定（前回実績：大人1,700円）

2 和歌山県ブースの概要

- (1) 名称：「わかやま紀州館」
- (2) 1小間の仕様：間口3960mm×奥行2485mm×高さ2400mm
- (3) 県ブースの仕様：居酒屋ゾーン（実演販売）4小間と通路を挟んでお土産ゾーン4小間が並ぶ計8小間（下図参照）
- (4) 出展事業者：計12事業者（1小間枠：4事業者、0.5小間枠：8事業者）
- (5) 事業者の配置：県が配置を決定する



3 委託業務の内容

- (1) 業務名 「ふるさと祭り東京2019」和歌山県ブース等企画運営業務
- (2) 委託上限額 2,990千円（消費税及び地方消費税の額を含む）
- (3) 業務内容

テーマは「気軽に立ち寄れ、飲み食いできる屋台横丁」とし、以下のア～オの業務を行うこと。

ア 和歌山県ブース「わかやま紀州館」の出展・運営準備

- ・出展事業者が主催者に提出しなければならない届出書類のほか、消防署や保健所等への各種許可申請書類等を取りまとめるうえ、提出すること。また、主催者や出展事業者との連絡調整を行うこと。
- ・出展事業者が借用する什器、必要備品等の手配と設営、撤去を行うこと。

- ・実演販売ブース（1小間）の必要な設備のうち、「2槽シンク」及び「天井防塵ネット」を主催者よりレンタルすること。
  - ・出展者説明会を和歌山市内で開催すること。
- イ 「わかやま紀州館」の装飾及び運営
- ・「わかやま紀州館」の装飾は、気軽に立ち寄れ、飲み食いできる屋台横丁をイメージしたものにし、和歌山県ブースとして一体感があること。
  - ・ブース装飾は、ブースのコンセプトや和歌山らしさを来場者に訴求できるものとする
  - こと。
  - ・ブース装飾に関しては、ふるさと祭り東京2019出展ガイドブック（平成30年10月頃実行委員会から発表予定）に準ずること。
  - ・「わかやま紀州館」の運営は、常時スタッフを配置し、突発的な案件にも対応できる体制を整えること。
- ウ 「わかやま紀州館」への集客及び出展事業者の売上向上のための企画立案及び実施
- ・「わかやま紀州館」への集客を図るとともに、来場者の購買意欲を高め、出展事業者の売上向上が見込める企画を立案、実施すること。
- エ 「ふるさとステージ」における企画及び運営
- ・来場者に対して和歌山県を強く印象付けられるよう、マグロの解体ショーを含む「食に関する」企画を立案し、実施すること。
  - ・装飾や制作、出演者との連絡調整、必要備品の搬出入、撤去、必要な許可申請等を行うこと。
  - ・ふるさとステージ終了後、聴衆者を「わかやま紀州館」に誘導する工夫を行うこと。
- オ その他
- ・委託業務に関する事項については、県食品流通課と密接な連絡調整を図りつつ、実施すること。